板城西っ子

東広島市立板城西小学校
学校だより
校長　増上　正美
令和５年４月２７日

学校教育目標　　夢と志をもち「自分育て」をする子どもの育成
～かかわりあいながら「いいちえ」「いいあせ」「いいこころ」で自分を伸ばす子ども～

新学期がスタートして3週間目に入りました。70名の児童は，地域の方に見守っていただきながら毎朝元気に登校しています。今週末からはゴールデンウイークが始まり，代休の５月２日から6日間の長いお休みとなります。ご家族で笑顔になれる時間をお過ごしください。

連休明けの５月８日からは，新型コロナウィルスは5類に移行する予定ですが，教室の換気や手洗いの励行など，基本的な感染症対策はこれまで通り続けて行っていきます。

えがお　あふれる学校に

PTA 総会で，今年度の学校経営計画の話をさせていただきました。今年度のテーマは「えがお」です。児童は学校生活の様々な活動を通して，自分や仲間に笑顔が生まれるように。教職員は，日々の授業を一時間一時間大切にし，着実に積み上げていくことで，児童の笑顔を引き出していけるように。そのような学校生活が送れる一年にしていきたいと思います。また，自分のよさや友達のよさを見つけ，ぽかぽかと温かいメッセージを送れる関係をこれまで以上に築いていきたいです。

板城西小学校の児童は，素直で思いやりがあります。当番活動や掃除（いいあせタイム）も一生懸命行い，落ち着いて学習に臨んでいます。ご家庭や地域の方に支えていただきながら，児童は健やかに成長しています。

授業参観　がんばりました！

４月 22 日（土）の授業参観には，多くの保護者の方にご来校いただき，ありがとうございました。進級されたお子さんの学習している姿は，いかがでしたか。どのクラスの子ども達も一生懸命に学習していました。ご家庭でたくさんほめてくださったことでしょう。

また，自家用車で来られた方が，順番にきれいに駐車されている様子にとても感心しました。保護者の方々のマナーのよさは，児童に影響していくのでしょうね。ありがとうございました。

参観日の
授業風景のひとコマ

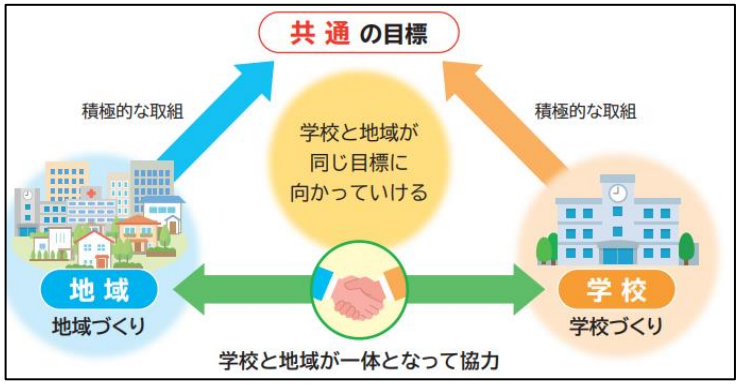
コミュニティ・スクール指定2年目に入りました

参観日には PTA の話し合いや学級懇談会がもたれたりします。すると、お家に帰っても一人ぼっちになる子ども達がいます。そのような子ども達を学校ではお預かりしているのですが、４月22日の参観日には大歳様、北墓様、土肥様、檜垣様が学校においでくださり、子ども達の相手をしてくださいました。子ども達は宿題を見てもらったり、折り紙を教えてもらったりしながら親御さんの話し合いが終わるまでの時間を過ごしました。

今年も低学年がサツマイモを植えます。連休明けには地域の方が畑を耕してくださいます。そして今、「５月下旬のサツマイモの植え付けを一緒にしていただけませんか」と、地域の方にお願いしているところです。

子ども達がこれからの時代を生き抜いていくには、学校だけでは得られない知識や経験、能力も身に付けていかなければなりません。

板城西地域には、おいしいコメや野菜をつくっているぞ、パソコンのことなら任せとけ、環境問題なら専門だ、子どもと一緒に遊ぶのが好きだよ、と言ってくださる方がたくさんいらっしゃると思います。学校に少しお力添えをいただけませんでしょうか。地域の皆さんと協力して，未来の創り手となる子ども達を育んでいければ幸いです。ちなみに，右図は文部科学省が示すコミュニティ・スクールのイメージです。



本年度もよろしくお願いいたします。

コミュニティ・スクール推進員　宗近秀夫